

第6回いわき都市圏総合都市交通推進協議会

1 概要 令和4年11月28日（月）10時～11時30分

2 場所 いわき市文化センター 3階 大会議室（WEB併用）

3 参加者

No	区分	所属	委員	出欠	備考
1	学識経験者	独立行政法人国立高等専門学校機構 福島工業高等専門学校 都市システム工学科 教授	齊藤 充弘	○	
2	一般旅客自動車 運送事業者等	公益社団法人 福島県バス協会 専務理事	穴戸 紳一郎	○	WEB参加
3		一般社団法人 福島県タクシー協会 いわき支部 支部長	吉田 憲一	○	WEB参加
4	貨物自動車運送事業者 が組織する団体	公益社団法人 福島県トラック協会 いわき支部 支部長	松尾 活秀	欠	
5	一般乗合旅客自動車 運送事業者	新常磐交通株式会社 常務取締役	門馬 誠	○	WEB参加
6	高速道路管理者	東日本高速道路株式会社東北支社 いわき管理事務所 副所長	奥野 俊	欠	
7	鉄道事業者	東日本旅客鉄道株式会社水戸支社 企画室長	小川 郁夫	○	WEB参加
8	商工業	いわき商工会議所 議員	山崎 建見	(代理) 木村 様	WEB参加
9	公共交通機関 利用者代表	いわき市行政嘱託員連合協議会 副会長	武田 征也	○	
10		福島県高等学校PTA連合会いわき地区 会長	前田 賢一	欠	
11		いわき市社会福祉協議会 副会長	越智 春子	○	WEB参加
12	一般旅客自動車運送事業者の 事業用自動車の運転 者が組織する団体	常磐交通労働組合 執行委員長（バス運転手代表）	中丸 一三	(代理) 箱崎 様	WEB参加
13		尼子タクシー労働組合 執行委員長（タクシー運転手代表）	島脇 勝彦	欠	
14	国	国土交通省東北地方整備局磐城国道事務所 副所長	穴戸 英雄	○	WEB参加
15		国土交通省東北地方整備局 小名浜港湾事務所 副所長	日向 幸紀	(代理) 遠藤 課長	WEB参加
16		国土交通省東北運輸局福島運輸支局 首席運輸企画専門官	佐々木 由隆	○	
17	県	福島県いわき地方振興局 次長兼企画商工部長	渡辺 秀徳	○	
18		福島県いわき建設事務所 主幹兼企画管理部長	木田 隆典	○	WEB参加
19		福島県小名浜港湾建設事務所 主幹兼次長	箱崎 寿文	欠	
20	公安委員会	福島県いわき中央警察署 交通第一課長	石井 隆浩	(代理) 津野 係長	
21		福島県いわき東警察署 交通課長	松本 靖則	○	
22		福島県いわき南警察署 交通課長	東 智	○	
23	市	いわき市総合政策部 部長	山田 誠	欠	
24		いわき市観光文化スポーツ部 部長	千葉 伸一郎	○	WEB参加
25		いわき市土木部 部長	白田 真一	○	WEB参加
26		いわき市都市建設部 部長	永井 吉明	○	

アドバイザー

1	学識経験者	独立行政法人国立高等専門学校機構 福島工業高等専門学校 ビジネスコミュニケーション学科 教授	芥川 一則	欠	
2	学識経験者	福島大学 経済経営学類 准教授	吉田 樹	欠	

4 配布資料

次第

席次

出席者名簿

資料1：会議資料

参考資料1：いわき都市圏総合交通戦略（素案）

参考資料2：いわき市地域公共交通計画（素案）

参考資料3：第4回道路交通・公共交通検討幹事会に係る意見への対応方針

別紙1：いわき都市圏総合都市交通推進協議会設置要綱

別紙2：意見照会様式1

別紙3：意見照会様式2

5 概要

- (1) 開会
- (2) 委員紹介
- (3) 会長及び副会長選任
- (4) 確認
 - ① 計画策定に向けたこれまでの取り組みについて
- (5) 協議
 - ① いわき都市圏総合交通戦略（素案）について
 - ② いわき市地域公共交通計画（素案）について
 - ③ 自家用有償旅客運送について
- (6) 閉会

6 会長及び副会長選任

委員の互選により会長を齊藤委員に選任し、会長指名により副会長を永井委員に選任

7 議事内容（○：委員 ⇒：事務局 ➡：会長）

(1) いわき都市圏総合交通戦略（素案）について

- 戦略Ⅱにおける交通事故発生件数・死傷者数の目標値設定の考え方を教えていただきたい。
- ⇒ 目標値は、市交通安全計画とも整合を図り、設定している。今後の発生件数の状況も踏まえ、目標値などの見直しの必要があれば、本協議会で協議をしていただくことを考えている。

(2) いわき市地域公共交通計画（素案）について

質疑なし

(3) 自家用有償旅客運送について

- 自家用有償では、継続性という部分が非常に心配される。地域とは具体的にどのような話をされているのか。
- ⇒ 現時点で、地区内に介護事業者もおらず、介護認定を受けても必要なサービスを受けられない状況ではあるが、「福祉だけ」「交通だけ」ではサービス利用者が少なく、事業構築が難しいことから、両方を含めて検討ができないかというところからスタートしている。
本年度内にNPO法人を立ち上げ、来年度から具体的に福祉事業を行う予定とのこと聞いています。また、協議会で了承をいただければ、自家用有償の検討も来年度から行う予定である。
- いかに継続させるのかが非常に苦労すると思う。継続を担保させる取り組みなどを市でも検討・協力していただきたい。

審議

- ・ いわき都市圏総合交通戦略（素案）及びいわき市地域公共交通計画（素案）は了承された。今後、策定に向けた手続きに進む。
- ・ 自家用有償旅客運送では、各交通事業者に提案を求め、提案がなければ協議が整ったものとみなし、NPO等による地域交通の確保に向けて検討を進めていくということでも了承された。

以上